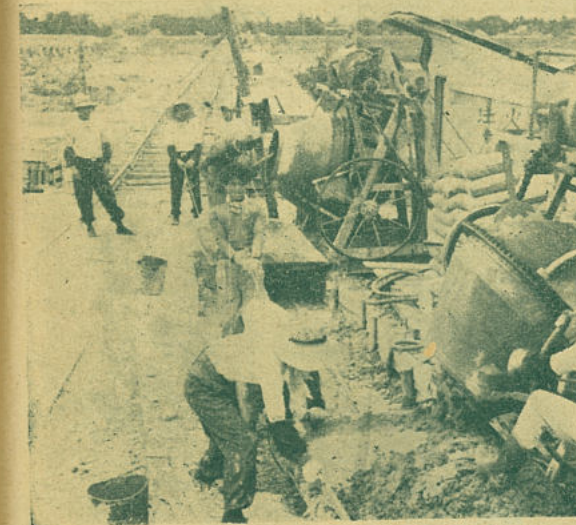


# 住みよい国土

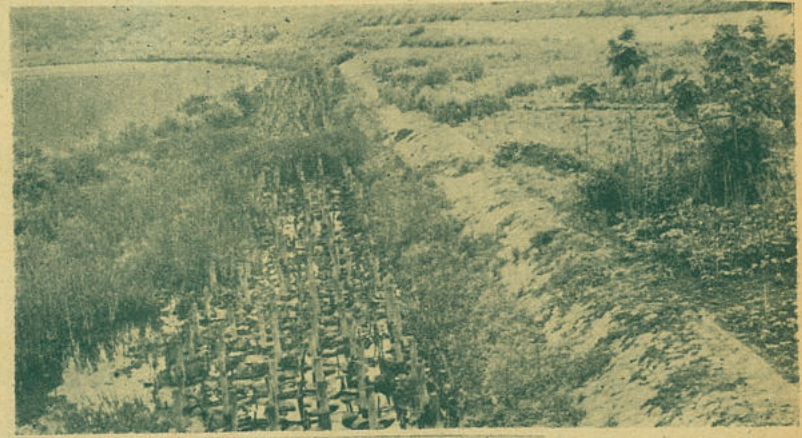


△ (写真) 上は奥中山の国道切替工事で、二十九年から着工三十一年には完成する、実市員六・五米延長三、一八七米、工費六千万円  
(写真) 左は長坂、前沢線の長坂橋、架換工事、総工費一億九千万円、長さ四八八米、市員六米

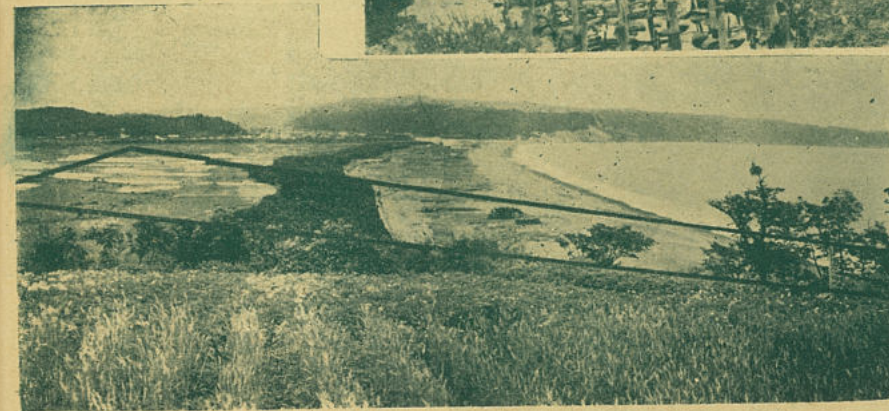
▽……  
すべての産業の発達も、文化の向上も、観光資源の開発も、立派な道路がもとになる。  
しかし立派な道路を作るには随分たくさんのお金がかかり、岩手県では年々約四億円余りのお金を使って道路を立派にすることに努めている



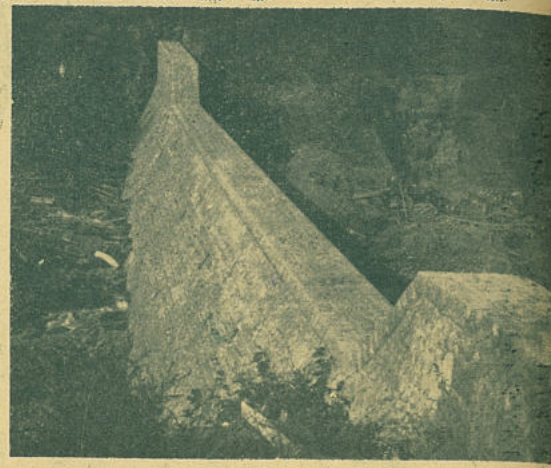
×……  
港湾は海の交通の拠点である。世界的な三陸漁場をひかえ、国立公園陸中海岸をもつ岩手県は、ことにこの港湾の整備が重要課題となっている。  
(写真) 下は堀込式築港予定の久慈港完成すれば二千トン級の船が接岸碇泊でき、一三四、〇〇〇平方メートルの安全泊地も確保出来る。



×……  
岩手県には河川法という法律で決められている川は九つ、準用されている川は八十八で、合せて九十七もあり、この川を治めるために種々の工事が行われている。  
(写真) 上は完成した小本川の護岸工事と床固め工事



# 造ろうみんな



☆……  
産業が発達し人口が増え、住宅が増えて来ると、従来のような雑然とした都市では、あらゆる面において不合理なことが出て来る。  
そこで、新しく整理された都市を作ろうとして行われ



▽……  
県内の住宅不足は約四万三千戸と推計されている。  
そのため、県営住宅の建設、公営住宅の建設、住宅協会による分譲住宅建設、住宅公団による住宅の建設等あらゆる方法で住宅緩和に努めている。  
(写真) 左は盛岡市仙北町に建っている県営アパート



×……  
水害はおびただしい土砂を運び出し  
そのことによる被害が大きい。  
この土砂を出来るだけ少くしようという目的で行われる工事が砂防工事といわれるものである。(写真) 右は小山川の砂防堰堤

☆……  
それが都市計画事業である。  
又、都市においては子供の遊び場がなく問題になるが、大体五百米を半径とした地域に子供の遊園地を設けるのが理想とされており、それらも都市計画の一環として進められている。  
(写真) 右は街路の整備なった大船渡市内、写真上は盛岡市仁王にあるモデル公園

